

仙台市下水道マスタープラン

～くらしを, 地球を, 未来を支え続ける仙台の下水道～

仙台市下水道マスタープラン

～くらしを, 地球を, 未来を支え続ける仙台の下水道～



仙台市下水道マスタープラン

くらしを, 地球を, 未来を支え続ける仙台の下水道

平成二十七年九月 仙台市



平成27年9月
仙台市



はじめに

仙台市下水道管理者
仙台市長

奥山 恵美子

62万石の城下町であった仙台は、広瀬川の流れを町中に行きわたらせることで、人々の暮らしを支え、町を発展させてきました。この役割を担ってきたのが、今もなお、郷六に取水堰を構えている「四ツ谷用水」です。仙台の下水道は、この「四ツ谷用水」に始まっており、人々の暮らしを支え、町を発展させるという理念は、今も脈々と受け継がれています。

明治32年に東京・大阪に次いで全国で3番目に着手した本市の下水道事業は、以来、115年にわたり、まちづくりの基礎を支え続けてきました。この間、昭和30年代に発生した著しい河川の汚濁など様々な問題を克服してきた結果、現在では、広瀬川をはじめとする市内の水環境も清廉な状態が保たれており、市民の皆さまに豊かな水と緑を享受していただいております。

しかし、社会経済構造の変革、人口減少時代の到来、地球温暖化問題など、本市を取り巻く情勢は、いま大きく変化しています。こうした問題に対応するため、本市では「誰もが心豊かに暮らし続けることができる都市、『ひとが輝く杜の都・仙台』」をめざし、平成23年3月に「仙台市基本構想」を策定し、「未来を育み創造する学びの都」、「支え合う健やかな共生の都」、「自然と調和し持続可能な潤いの都」、「東北を支え広く交流する活力の都」の4つの都市像を掲げ、新たなまちづくりの基本としました。この基本構想の中で、下水道事業は市民が安心して安全に暮らすために、また持続可能な社会を構築するために不可欠な社会基盤として位置付けられています。

「仙台市下水道マスタープラン」においては、本市下水道事業のこれまでの歴史や取り組み、さらには本市の基本構想及び東北地方太平洋沿岸地域に未曾有の被害をもたらした東日本大震災などを踏まえ、これからの下水道事業の基本理念を明らかにし、次の10年に向けての方針と施策を取りまとめました。

仙台の暮らしを豊かに彩る水環境をしっかりと守り、市民の皆さまがこれからも健康に、また、心豊かに暮らし続けることのできるように、ご理解とご協力を得ながら、今後はこの「仙台市下水道マスタープラン」に基づき下水道事業を進めてまいります。

平成27年9月

仙台市下水道マスタープラン

目次

第1章 基本的な事項	1
1-1. 下水道マスタープラン策定の趣旨	1
1-2. 計画の体系	1
1-3. 対象事業	2
1-4. 計画期間	2
第2章 下水道マスタープラン策定にあたり考慮すべき事項	4
2-1. 下水道の役割	4
2-2. 仙台市下水道事業の実施状況と今後の課題	4
2-2-1. 下水道機能の適切な維持	5
2-2-2. 地震や浸水に対する防災機能の確保	6
2-2-3. 汚濁負荷の一層の削減	9
2-2-4. 循環型社会の構築や地球環境保全への一層の貢献	11
2-3. 社会情勢の変化等	12
2-3-1. 関連計画の改定	12
2-3-2. 東日本大震災の発生	15
2-3-3. 経営資源の変化	21
2-3-4. 下水道施設の老朽化	24
2-3-5. アセットマネジメント手法の開発	26
第3章 下水道事業の基本理念と基本方針	28
3-1. 基本理念	28
3-2. 基本理念の達成に必要な3つの視点	30
3-3. 下水道事業の基本方針	32
第4章 下水道マスタープランの施策と主な取組み	33
基本方針1：生活環境維持の方針（快適な暮らしを支え続ける）	34
基本方針2：防災の方針（災害に対して安心して安全に暮らせるまちづくりに貢献する）	42
基本方針3：水環境保全の方針（健全な水環境の形成に貢献する）	51
基本方針4：地球環境保全の方針（持続可能型社会の実現へ向け、地球環境保全に貢献する）	60
基本方針5：健全な経営の方針（信頼される経営を実現する）	65
基本方針6：サービスの充実・連携の方針（お客さま満足の向上と社会貢献を推進する）	69

第5章	下水道マスタープランを着実に推進するための仕組み	75
5-1.	アセットマネジメントシステムの位置付け	75
5-2.	アセットマネジメントシステムの内容	77
5-3.	下水道マスタープランと中期経営計画の関係	78
5-4.	下水道マスタープランと中期経営計画への市民の方々の関わり	79

第6章	参考資料	80
6-1.	下水道全体計画図	80
6-2.	仙台市下水道事業年表	82
6-3.	仙台市基本計画の変遷	83
6-4.	仙台市下水道マスタープランの策定経過	84

コラム

コラム1	仙台市の下水道の種類	3
コラム2	地球温暖化で浸水被害が増加!?	8
コラム3	仙台市の健康都市宣言	10
コラム4	新しく生まれ変わる南蒲生浄化センターの水処理施設	17
コラム5	地盤沈下で浸水被害のリスクが増加	20
コラム6	下水道事業の財源と損益の状況	23
コラム7	インフラ施設の老朽化	25
コラム8	ISO55001とは?	27
コラム9	四ツ谷用水にはじまる仙台の下水道	29
コラム10	3つの視点の生みの親	31
コラム11	下水道施設の維持管理	37
コラム12	明治時代から続く仙台の下水道	40
コラム13	新次元の防災・環境都市の実現を目指して	43
コラム14	総合的な地震・津波対策	45
コラム15	総合的な浸水対策	49
コラム16	合流式下水道と分流式下水道	53
コラム17	エコなくらして川も海も下水道もイキイキ	59
コラム18	福島第1原子力発電所事故による放射性物質の影響	64
コラム19	仙台の下水道が映画の舞台に!!	71



仙台市下水道
マスコットキャラクター
がんたくん

絵画寄贈

柴田 尚氏

表紙「壺屋橋のある風景」

裏表紙「広瀬川 大橋」

基本理念「広瀬川 評定河原橋よりの風景」

仙台市下水道マスタープラン

～くらしを, 地球を, 未来を支え続ける仙台の下水道～

平成27年9月

編集・発行 仙台市建設局下水道経営部下水道計画課
〒980-8671
仙台市青葉区国分町三丁目7番1号
TEL 022-214-8823(直通)
